

「第 25 回木質ボード部会シンポジウム&見学会」を開催しました



講演会の冒頭には、東京農工大学名誉教授の服部順昭氏（日本木材加工技術協会会長）による記念講演が行われた「環境問題・温暖化から見た木質ボードの定量評価とその活用」



木質ボードのユーザー団体をパネリストに迎えたパネルディスカッション

（公社）日本木材加工技術協会木質ボード部会主催・日本繊維板工業会共催により、「木質ボードの最新動向と今後の展開」と題した講演会と「森林総合研究所&パナホーム(株)つくば工場」見学会を、平成 28 年 10 月 27～28 日に開催しました。平成 4 年より毎年開催のシンポジウムが今年 25 回目の節目を迎えたことを記念し、2 日間に拡大して実施しました。今回も、木質ボード部会や工業会の会員をはじめ、研究者や木質ボードユーザーの方々からお申し込みを頂き、2 日間で延べ 140 名の方にご参加頂きました。

なおシンポジウムの概要につきましては、後日、木材加工技術協会が発行する「木材工業」にてご紹介する予定です。



2 日目に行われた見学会（森林総合研究所）